

令和7年度 浦添中学校 各教科シラバス

学 年	1 年	教科名	理科
教科担当	赤嶺卓		
教科書名	新しい科学1 東京書籍		
副 教 材	理科の学習1＋徹底練習ブック 理科 探究ノート 1年		

「シラバス」とは、各教科の授業内容や学習の方法、評価の方法などを記した総合的な学習計画のことです。浦添中学校の「シラバス」は、生徒の皆さんが1年間、何を学び、どのように学習を進めていくかを示すことで、見通しを持って、計画的・主体的に授業に取り組めることをねらいとして作成しています。

また、各教科の評価の観点から3観点としてシラバスに示してあります。

I「知識・技能」…各教科等で、学習する過程で身に付けた知識や技能の習得状況について評価を行います。また、それらを既に身に付けている知識や 技能と関連付けたり活用したりする中で、他の学習や生活の場面でも活用できる程度に、概念として理解したり技能を習得したりしているかについて評価を行います。

II「思考・判断・表現」…各教科等の知識や技能を活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力を身に付けているかを評価します。

III「主体的に学習に取り組む態度」…知識や技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力を身に付けたりすることに向けた粘り強い取り組みの中で、自ら学習を調整しようとしているかを評価します。

生徒の皆さんは、各教科の授業における「学び」が実生活とつながっていることを実感し、各教科が示す「基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得」ができるよう努力してください。さらに「各教科で学んだ基礎的・基本的な知識・技能を活用する活動(思考・判断・表現 等)」に積極的に取り組んで下さい。この地道な努力が、「主体的に学ぶ力(=学びに向かう力)」を育成することにつながります。

1 理科の目標と評価について

教科の目標	自然の事物・現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1) 自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。 (2) 観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。 (3) 自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。
評価の観点	(知識・技能)○自然の事物・現象についての基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けているか。○観察・実験の基本操作を習得できているか。○観察・実験を計画的に実施し、その結果を記録・整理できているか。 (思考・判断・表現)○自然の事物・現象の中に問題を見だし、見通しをもって観察・実験を行うことができているか。○観察・実験の結果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に探究しているか。 (主体的に学習に取り組む態度)○自然の事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしているか。○自然の事象・現象を自らの日常生活との関わりでみようとしているか。
評価方法	・定期・小テスト等 ・パフォーマンス(技能)テスト ・授業の様子や発言内容 ・指導に対する成果物(ノートやレポートの記述内容) ・振り返り(自己・相互評価) ○授業中の態度や発言・発表の様子、実験・観察の技能、ノートやレポートなどの提出物、自己評価、中間、期末テストや小テストなど総合的に評価する。

2 理科の学習について

進授業方の	・授業の『めあて』を意識しながら、積極的に学習活動へ参加させる。 ・これまでに学習した内容や知識と結びつけながら、仮説や予想を立てさせる。 ・理科用語や器具の操作方法は単に覚えるだけでなく、その意味を理解した上で、活用できるようにさせる。 ・グループ活動には積極的に参加できるようにし、なかまの意見を聞いて自分の考えを深められるようにする。 ・観察・実験では、結果をわかりやすくまとめ、仮説や予想と比較しながら、自分が観察した事実やわかったことを表現できるようにする。 ・学習した内容を『振り返り』、身のまわりの自然現象や日常生活の中の出来事との関わりを考えさせる。
定期テスト	○授業で扱った事項、及び試験前に指定した範囲の内容から試験問題を作成する。 ○試験範囲は定期テスト1週間前までに発表する。 ○各テストでは毎回実験や観察での注意事項からも出題する。普段の授業からしっかり確認しておく。



3 年間指導計画（その①）

4月	①単元名(教材名) 単元1 いろいろな生物とその共通点 第1章 生物の観察と分類のしかた ②主な評価の観点 ◎思考・判断・表現 ○知識・技能 ③概ね満足な姿(B規準) 生物の観察と分類のしかたについての観察, 実験などを通して, いろいろな生物の共通点や相違点を見いだすとともに, 生物を分類するための観点や基準を見いだして表現しているなど, 科学的に探究している。
5月	①単元名(教材名) 単元1 いろいろな生物とその共通点 第2章 植物の分類 ②主な評価の観点 ◎知識・技能 ○思考・判断・表現 ③概ね満足な姿(B規準) いろいろな生物の共通点と相違点に着目しながら, 植物のからだの共通点と相違点についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに, 科学的に探究するために必要な観察, 実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。
6月	①単元名(教材名) 単元1 いろいろな生物とその共通点 第3章 動物の分類 ②主な評価の観点 ◎思考・判断・表現 ○主体的に学習に取り組む態度 ③概ね満足な姿(B規準) 動物のからだの共通点と相違点に関する事物・現象に進んでかかわり, 見通しをもったりふり返ったりするなど, 科学的に探究しようとしている。
7月	①単元名(教材名) 単元2 身のまわりの物質 第1章 身のまわりの物質とその性質 ②主な評価の観点 ◎知識・技能 ○思考・判断・表現 ③概ね満足な姿(B規準) 身のまわりの物質の性質や変化に着目しながら, 身のまわりの物質とその性質についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに, 科学的に探究するために必要な観察, 実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。 ①単元名(教材名) 単元2 身のまわりの物質 第2章 気体の性質 ②主な評価の観点 ◎思考・判断・表現 ○主体的に学習に取り組む態度 ③概ね満足な姿(B規準) 物質のすがたについて, 問題を見いだし見通しをもって観察, 実験などを行い, 物質の性質や状態変化における規則性を見いだして表現しているなど, 科学的に探究している。
8月	①単元名(教材名) 単元2 身のまわりの物質 第3章 水溶液の性質 ②主な評価の観点 ◎思考・判断・表現 ○知識・技能 ③概ね満足な姿(B規準) 水溶液について, 問題を見いだし見通しをもって観察, 実験などを行い, 物質の性質や状態変化における規則性を見いだして表現しているなど, 科学的に探究している。
9月	①単元名(教材名) 単元2 身のまわりの物質 第4章 物質の姿と状態変化 ②主な評価の観点 ◎思考・判断・表現 ○知識・技能 ③概ね満足な姿(B規準) 状態変化について, 問題を見いだし見通しをもって観察, 実験などを行い, 物質の性質や状態変化における規則性を見いだして表現しているなど, 科学的に探究している。
10月	①単元名(教材名) 単元3 身のまわりの現象 第1章 光の世界 ②主な評価の観点 ◎知識・技能 ○思考・判断・表現 ③概ね満足な姿(B規準)

	光に関する事物・現象を日常生活や社会と関連づけながら、光の反射や屈折、凸レンズのはたらきなどについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。
--	---

3 年間指導計画（その②）

11月	①単元名（教材名） 単元3 身のまわりの現象 第2章 音の世界 ②主な評価の観点 ◎思考・判断・表現 ○知識・技能 ③概ね満足な姿（B規準） 音について、問題を見だし見通しをもって観察、実験などを行い、音の性質の関係性や規則性を見だして表現しているなど、科学的に探究している。
12月	①単元名（教材名） 単元3 身のまわりの現象 第3章 力の世界 ②主な評価の観点 ◎思考・判断・表現 ○主体的に学習に取り組む態度 ③概ね満足な姿（B規準） 力のはたらきについて、問題を見だし見通しをもって観察、実験などを行い、力のはたらきの規則性や関係性を見だして表現しているなど、科学的に探究している。
1月	①単元名（教材名） 単元4 大地の変化 第1章 火をふく大地 ②主な評価の観点 ◎知識・技能 ○思考・判断・表現 ③概ね満足な姿（B規準） 火山、自然のめぐみと火山災害について、問題を見だし見通しをもって観察、実験などを行い、地下のマグマの性質と火山の形との関係性、自然のめぐみや火山災害の火山活動のしくみとの関係性などを見だして表現しているなど、科学的に探究している。
2月	①単元名（教材名） 単元4 大地の変化 第2章 動き続ける大地 ②主な評価の観点 ◎思考・判断・表現 ○知識・技能 ③概ね満足な姿（B規準） 地震、地震災害について、問題を見だし見通しをもって観察、実験などを行い、地震の原因と地球内部のはたらきとの関係性、地震災害と地震発生のしくみとの関係性などを見だして表現しているなど、科学的に探究している。
3月	①単元名（教材名） 単元4 大地の変化 第3章 地層から読みとる大地の変化 ②主な評価の観点 ◎思考・判断・表現 ○知識・技能 ③概ね満足な姿（B規準） 地層の重なりと過去のようすについて、問題を見だし見通しをもって観察、実験などを行い、地層の重なり方や広がり方の規則性などを見だして表現しているなど、科学的に探究している。

令和7年度 浦添中学校 各教科シラバス

学 年	2 年	教科名	理科
教科担当	桑江聖 大城佑作		
教科書名	新しい科学2 東京書籍		
副 教 材	理科の学習2＋徹底練習ブック 理科 探究ノート 2年		

「シラバス」とは、各教科の授業内容や学習の方法、評価の方法などを記した総合的な学習計画のことです。浦添中学校の「シラバス」は、生徒の皆さんが1年間、何を学び、どのように学習を進めていくかを示すことで、見通しを持って、計画的・主体的に授業に取り組めることをねらいとして作成しています。

また、各教科の評価の観点点が3観点としてシラバスに示してあります。

I「知識・技能」…各教科等で、学習する過程で身に付けた知識や技能の習得状況について評価を行います。また、それらを既に身に付けている知識や技能と関連付けたり活用したりする中で、他の学習や生活の場面でも活用できる程度に、概念として理解したり技能を習得したりしているかについて評価を行います。

II「思考・判断・表現」…各教科等の知識や技能を活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力を身に付けているかを評価します。

III「主体的に学習に取り組む態度」…知識や技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力を身に付けたりすることに向けた粘り強い取り組みの中で、自ら学習を調整しようとしているかを評価します。

生徒の皆さんは、各教科の授業における「学び」が実生活とつながっているということを実感し、各教科が示す「基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得」ができるよう努力してください。さらに「各教科で学んだ基礎的・基本的な知識・技能を活用する活動(思考・判断・表現 等)」に積極的に取り組んで下さい。この地道な努力が、「主体的に学ぶ力(=学びに向かう力)」を育成することにつながります。

1 理科の目標と評価について

教科の目標	自然の事物・現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1) 自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。 (2) 観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。 (3) 自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。
評価の観点	(知識・技能)○自然の事物・現象についての基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けているか。○観察・実験の基本操作を習得できているか。○観察・実験を計画的に実施し、その結果を記録・整理できているか。 (思考・判断・表現)○自然の事物・現象の中に問題を見だし、見通しをもって観察・実験を行うことができているか。○観察・実験の結果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に探究しているか。 (主体的に学習に取り組む態度)○自然の事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしているか。○自然の事象・現象を自らの日常生活との関わりでみようとしているか。
評価方法	・定期・小テスト等 ・パフォーマンス(技能)テスト ・授業の様子や発言内容 ・指導に対する成果物(ノートやレポートの記述内容) ・振り返り(自己・相互評価) ○授業中の態度や発言・発表の様子、実験・観察の技能、ノートやレポートなどの提出物、自己評価、中間、期末テストや小テストなど総合的に評価します。

2 理科の学習について

授業の進め方の	・授業の『めあて』を意識しながら、積極的に学習活動へ参加しましょう。 ・これまでに学習した内容や知識と結びつけながら、仮説や予想を立てるようにしましょう。 ・理科用語や器具の操作方法は単に覚えるだけでなく、その意味を理解した上で、活用できるようにしましょう。 ・グループ活動には積極的に参加し、なかまの意見を聞いて自分の考えを深めましょう。 ・観察・実験では、結果をわかりやすくまとめ、仮説や予想と比較しながら、自分が観察した事実やわかったことを表現しましょう。 ・学習した内容を『振り返り』、身のまわりの自然現象や日常生活の中の出来事との関わりを考えるようにしましょう。
定期テスト	○授業で扱った事項、及び試験前に指定した範囲の内容から試験問題を作成します。 ○試験範囲は定期テスト1週間前までに発表します。 ○各テストでは毎回実験や観察での注意事項からも出題します。普段の授業からしっかり確認しておきましょう。

3 年間指導計画（その①）

4月	①単元名(教材名) 単元1 化学変化と原子・分子 第1章 物質のなり立ち ②主な評価の観点 ◎知識・技能 ○思考・判断・表現 ③概ね満足な姿(B規準) 化学変化を原子や分子のモデルと関連づけながら、物質の分解、原子・分子についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。
5月	①単元名(教材名) 単元1 化学変化と原子・分子 第2章 物質どうしの化学変化 ②主な評価の観点 ◎知識・技能 ○思考・判断・表現 ③概ね満足な姿(B規準) 化学変化を原子や分子のモデルと関連づけながら、化学変化についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。
	①単元名(教材名) 単元1 化学変化と原子・分子 第3章 酸素がかかわる化学変化 ②主な評価の観点 ◎知識・技能 ○思考・判断・表現 ③概ね満足な姿(B規準) 化学変化を原子や分子のモデルと関連づけながら、化学変化における酸化と還元についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。
6月	①単元名(教材名) 単元1 化学変化と原子・分子 第4章 化学変化と物質の質量 ②主な評価の観点 ◎思考・判断・表現 ○知識・技能 ③概ね満足な姿(B規準) 化学変化と物質の質量について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、原子や分子と関連づけてその結果を分析して解釈し、化学変化における物質の変化やその量的な関係を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。
	①単元名(教材名) 単元1 化学変化と原子・分子 第5章 化学変化とその利用 ②主な評価の観点 ◎主体的に学習に取り組む態度 ○思考・判断・表現 ③概ね満足な姿(B規準) 化学変化に関する事象・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
	①単元名(教材名) 単元2 生物のからだのつくりとはたらき 第1章 生物と細胞 ②主な評価の観点 ◎思考・判断・表現 ○知識・技能 ③概ね満足な姿(B規準) 生物と細胞について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、生物のからだのつくりとはたらきについての規則性や関係性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。
7月	①単元名(教材名) 単元2 生物のからだのつくりとはたらき 第2章 植物のからだのつくりとはたらき ②主な評価の観点 ◎知識・技能 ○主体的に学習に取り組む態度 ③概ね満足な姿(B規準) 植物のからだのつくりとはたらきとの関係に着目しながら、葉・茎・根の つくりとはたらきについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。
9月	①単元名(教材名) 単元2 生物のからだのつくりとはたらき 第3章 動物のからだのつくりとはたらき ②主な評価の観点 ◎思考・判断・表現 ○知識・技能 ③概ね満足な姿(B規準) 動物が生命を維持するはたらきについて、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、動物の体のつくりとはたらきについての規則性や関係性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。

3 年間指導計画（その②）

10月	①単元名(教材名) 単元2 生物のからだのつくりとはたらき 第4章 刺激と反応
	②主な評価の観点 ◎知識・技能 ○思考・判断・表現
	③概ね満足な姿(B規準)
	動物のからだのつくりとはたらきとの関係に着目しながら、刺激と反応についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。
	①単元名(教材名) 単元4 電気の世界 第1章 静電気と電流
	②主な評価の観点 ◎思考・判断・表現 ○知識・技能
	③概ね満足な姿(B規準)
	静電気と電流について、問題を見だし見通しをもって観察、実験などを行い、静電気と電流の性質や規則性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。
11月	①単元名(教材名) 単元4 電気の世界 第2章 電流の性質
	②主な評価の観点 ◎知識・技能 ○思考・判断・表現
	③概ね満足な姿(B規準)
	電流に関する事物・現象を日常生活や社会と関連づけながら、回路と電流・電圧、電流・電圧と抵抗、電気とそのエネルギーについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。
12月	①単元名(教材名) 単元4 電気の世界(36) 第3章 電流と磁界
	②主な評価の観点 ◎知識・技能 ○思考・判断・表現
	③概ね満足な姿(B規準)
	電流と磁界に関する事物・現象を日常生活や社会と関連づけながら、磁界と磁力線との関係、電流の磁気作用に関する基本的な概念を観察、実験を通して理解しているとともに、科学的に探究するために必要な基礎操作や記録などの基本的な技能を身につけている。
1月	①単元名(教材名) 単元3 天気とその変化 第1章 気象の観測
	②主な評価の観点 ◎思考・判断・表現 ○知識・技能
	③概ね満足な姿(B規準)
	気象観測について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、天気の変化についての規則性や関係性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。
	①単元名(教材名) 単元3 天気とその変化 第2章 雲のでき方と前線
	②主な評価の観点 ◎思考・判断・表現 ○知識・技能
	③概ね満足な姿(B規準)
	天気の変化について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、天気の変化についての規則性や関係性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。
2月	①単元名(教材名) 単元3 天気とその変化 第3章 大気の動きと日本の天気
	②主な評価の観点 ◎思考・判断・表現 ○知識・技能
	③概ね満足な姿(B規準)
	日本の気象、自然のめぐみと気象災害について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、日本の気象についての規則性や関係性、天気の変化や日本の気象との関係性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。
	①単元名(教材名)
	②主な評価の観点 ◎知識・技能 ○知識・技能
	③概ね満足な姿(B規準)

令和7年度 浦添中学校 各教科シラバス

学 年	3 年	教科名	理科
教科担当	高岡信雄 平安正樹		
教科書名	新しい科学3 東京書籍		
副 教 材	理科の学習3＋徹底練習ブック 理科 探究ノート 3年		

「シラバス」とは、各教科の授業内容や学習の方法、評価の方法などを記した総合的な学習計画のことです。浦添中学校の「シラバス」は、生徒の皆さんが1年間、何を学び、どのように学習を進めていくかを示すことで、見通しを持って、計画的・主体的に授業に取り組めることをねらいとして作成しています。

また、各教科の評価の観点点が3観点としてシラバスに示してあります。

I「知識・技能」…各教科等で、学習する過程で身に付けた知識や技能の習得状況について評価を行います。また、それらを既に身に付けている知識や 技能と関連付けたり活用したりする中で、他の学習や生活の場面でも活用できる程度に、概念として理解したり技能を習得したりしているかについて評価を行います。

II「思考・判断・表現」…各教科等の知識や技能を活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力を身に付けているかを評価します。

III「主体的に学習に取り組む態度」…知識や技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力を身に付けたりすることに向けた粘り強い取り組みの中で、自ら学習を調整しようとしているかを評価します。

生徒の皆さんは、各教科の授業における「学び」が実生活とつながっているということを実感し、各教科が示す「基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得」ができるよう努力してください。さらに「各教科で学んだ基礎的・基本的な知識・技能を活用する活動(思考・判断・表現 等)」に積極的に取り組んで下さい。この地道な努力が、「主体的に学ぶ力(=学びに向かう力)」を育成することにつながります。

1 理科の目標と評価について

教科の目標	自然の事物・現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1) 自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。 (2) 観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。 (3) 自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。
評価の観点	(知識・技能)○自然の事物・現象についての基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けているか。○観察・実験の基本操作を習得できているか。○観察・実験を計画的に実施し、その結果を記録・整理できているか。 (思考・判断・表現)○自然の事物・現象の中に問題を見だし、見通しをもって観察・実験を行うことができているか。○観察・実験の結果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に探究しているか。 (主体的に学習に取り組む態度)○自然の事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしているか。○自然の事象・現象を自らの日常生活との関わりでみようとしているか。
評価方法	・定期・小テスト等 ・パフォーマンス(技能)テスト ・授業の様子や発言内容 ・指導に対する成果物(ノートやレポートの記述内容) ・振り返り(自己・相互評価) ○授業中の態度や発言・発表の様子、実験・観察の技能、ノートやレポートなどの提出物、自己評価、中間、期末テストや小テストなど総合的に評価します。

2 理科の学習について

進授業方の	・授業の『めあて』を意識しながら、積極的に学習活動へ参加しましょう。 ・これまでに学習した内容や知識と結びつけながら、仮説や予想を立てるようにしましょう。 ・理科用語や器具の操作方法は単に覚えるだけでなく、その意味を理解した上で、活用できるようにしましょう。 ・グループ活動には積極的に参加し、なかまの意見を聞いて自分の考えを深めましょう。 ・観察・実験では、結果をわかりやすくまとめ、仮説や予想と比較しながら、自分が観察した事実やわかったことを表現しましょう。 ・学習した内容を『振り返り』、身のまわりの自然現象や日常生活の中の出来事との関わりを考えるようにしましょう。
定期テスト	○授業で扱った事項、及び試験前に指定した範囲の内容から試験問題を作成します。 ○試験範囲は定期テスト1週間前までに発表します。 ○各テストでは毎回実験や観察での注意事項からも出題します。普段の授業からしっかり確認しておきましょう。

3 年間指導計画（その①）

4月	①単元名(教材名) 【単元1】化学変化とイオン 第1章 水溶液とイオン ②主な評価の観点 ◎知識・技能 ○主体的に学習に取り組む態度 ③概ね満足な姿(B規準) 化学変化をイオンのモデルと関連づけながら、原子のなり立ちとイオンについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。
5月	①単元名(教材名) 【単元1】化学変化とイオン 第2章 酸、アルカリとイオン ②主な評価の観点 ◎思考・判断・表現 ○主体的に学習に取り組む態度 ③概ね満足な姿(B規準) 化学変化をイオンのモデルと関連づけながら、酸・アルカリ、中和と塩についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。
6月	①単元名(教材名) 【単元1】化学変化とイオン 第3章 化学変化と電池 ②主な評価の観点 ◎知識・技能 ○思考・判断・表現 ③概ね満足な姿(B規準) 化学変化と電池について、見通しをもって観察、実験などを行い、イオンと関連づけてその結果を分析して解釈し、化学変化における規則性や関係性を見いだして表現しているとともに、探究の過程をふり返るなど、科学的に探究している。
7月	①単元名(教材名) 【単元2】生命の連続性 第1章 生物の成長と生殖 ②主な評価の観点 ◎知識・技能 ○主体的に学習に取り組む態度 ③概ね満足な姿(B規準) 生物の成長とふえ方に関する事物・現象の特徴に着目しながら、細胞分裂と生物の成長、生物のふえ方についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。
	①単元名(教材名) 【単元2】生命の連続性 第2章 遺伝の規則性と遺伝子 ②主な評価の観点 ◎思考・判断・表現 ○知識・技能 ③概ね満足な姿(B規準) 遺伝の規則性と遺伝子について、観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、遺伝現象についての特徴や規則性を見いだして表現しているとともに、探究の過程をふり返るなど、科学的に探究している。

3 年間指導計画（その②）

8月	①単元名(教材名)	【単元2】生命の連続性	第3章	生物の多様性と進化
	②主な評価の観点	◎知識・技能		○主体的に学習に取り組む態度
	③概ね満たす姿(B規準)	生物の種類が多様性と進化に関する事物・現象の特徴に着目しながら、生物の種類が多様性と進化についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。		

9月	①単元名(教材名) 【単元3】運動のエネルギー 第1章 物体の運動 ②主な評価の観点 ◎知識・技能 ○主体的に学習に取り組む態度 ③概ね満足な姿(B規準) 運動の規則性を日常生活や社会と関連づけながら、運動の速さと向き、力と運動についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。
10月	①単元名(教材名) 【単元3】運動のエネルギー 第2章 力のはたらき方 ②主な評価の観点 ◎思考・判断・表現 ○知識・技能 ③概ね満足な姿(B規準) 力のつり合いと合成・分解、運動の規則性について、見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、力のつり合いと合成・分解、運動の規則性や関係性を見いだして表現しているとともに、探究の過程をふり返るなど、科学的に探究している。
11月	①単元名(教材名) 【単元3】運動のエネルギー 第3章 エネルギーと仕事 ②主な評価の観点 ◎知識・技能 ○思考・判断・表現 ③概ね満足な姿(B規準) 力学的エネルギーを日常生活や社会と関連づけながら、仕事とエネルギー、力学的エネルギーの保存についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。
12月	①単元名(教材名) 【単元4】地球と宇宙 第1章 地球の運動と天体の動き ②主な評価の観点 ◎知識・技能 ○主体的に学習に取り組む態度 ③概ね満足な姿(B規準) 身近な天体とその運動に関する特徴に着目しながら、日周運動と自転、年周運動と公転についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。

3 年間指導計画(その③)

1月	①単元名(教材名) 【単元4】地球と宇宙 第2章 月と金星の見え方 ②主な評価の観点 ◎思考・判断・表現 ○知識・技能 ③概ね満足な姿(B規準) 太陽系と恒星について、天体の観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、月や金星の運動と見え方についての特徴や規則性を見いだして表現しているとともに、探究の過程をふり返るなど、科学的に探究している。
	①単元名(教材名) 【単元4】地球と宇宙 第3章 宇宙の広がり ②主な評価の観点 ◎知識・技能 ○主体的に学習に取り組む態度 ③概ね満足な姿(B規準) 身近な天体とその運動に関する特徴に着目しながら、惑星と恒星についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。

	原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。
2月	①単元名(教材名) 【単元5】地球と私たちの未来のために 第1章 自然のなかの生物 ②主な評価の観点 ㊶知識・技能 ㊶主体的に学習に取り組む態度 ③概ね満足な姿(B規準) 日常生活や社会と関連づけながら、自然界のつり合いについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。
	①単元名(教材名) 【単元5】地球と私たちの未来のために 第2章 自然環境の調査と保全 ②主な評価の観点 ㊶知識・技能 ㊶主体的に学習に取り組む態度 ③概ね満足な姿(B規準) 日常生活や社会と関連づけながら、自然環境の調査と環境保全についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。
3月	①単元名(教材名) 【単元5】地球と私たちの未来のために 第3章 科学技術と人間 ②主な評価の観点 ㊶知識・技能 ㊶主体的に学習に取り組む態度 ③概ね満足な姿(B規準) 日常生活や社会と関連づけながら、地域の自然災害についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。
	①単元名(教材名) 【単元5】地球と私たちの未来のために 第終章 持続可能な社会をつくるために ②主な評価の観点 ㊶知識・技能 ㊶主体的に学習に取り組む態度 ③概ね満足な姿(B規準) 資源・環境の持続性について問題を見いだし、身のまわりの調査活動をレポートにまとめ、科学的に考察して持続可能な社会に向けての行動を判断している。